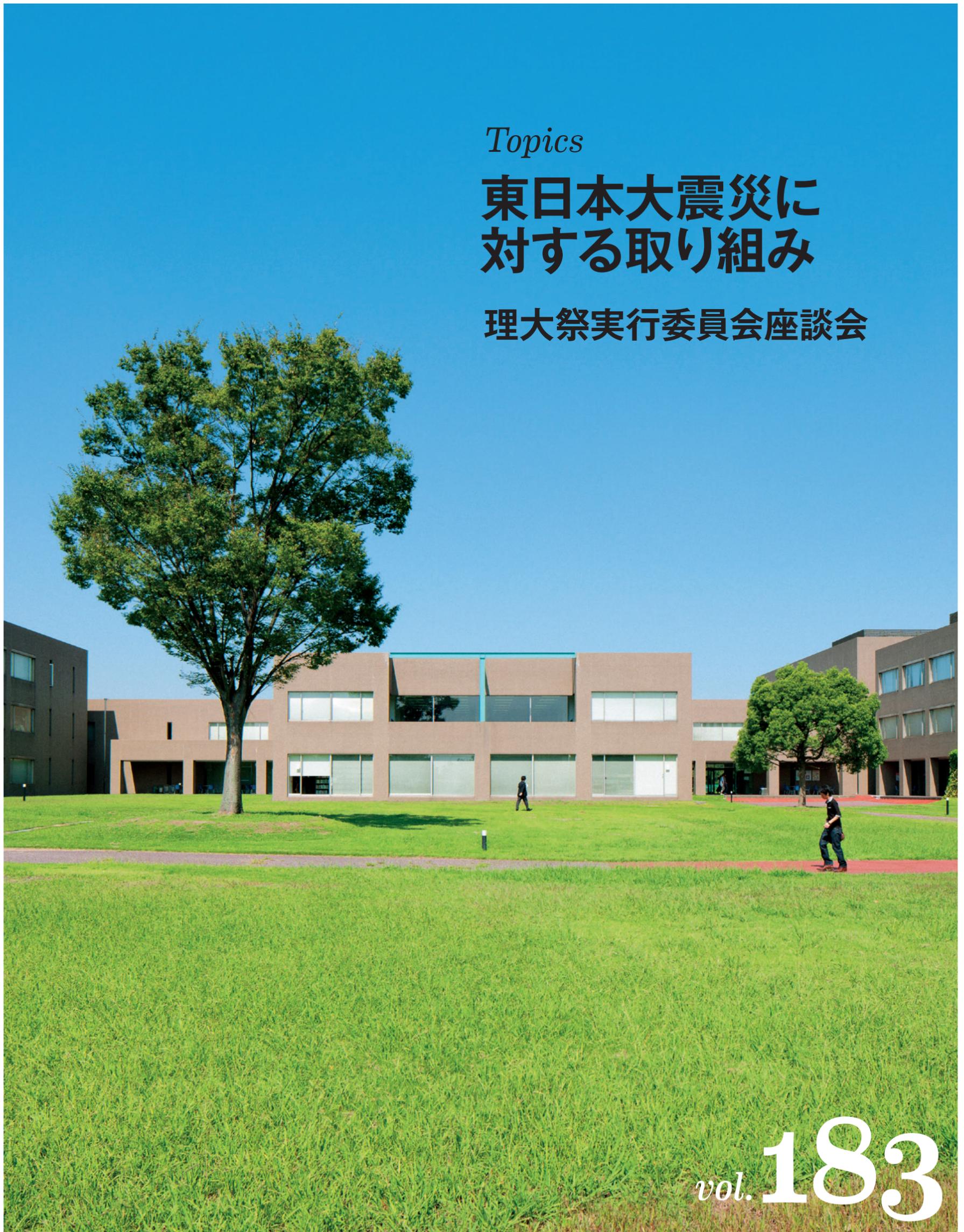


# TUS 東京理科大学報 *Journal*

*Topics*

**東日本大震災に  
対する取り組み**

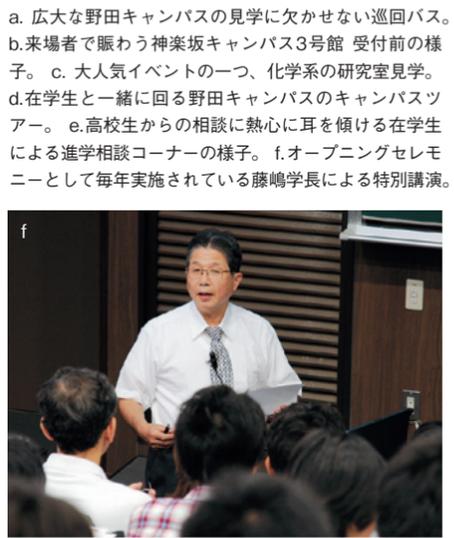
**理大祭実行委員会座談会**



*vol.* **183**

# 「オープンキャンパス2011」を開催

8月初旬、高校生に向けたオープンキャンパスを開催しました



a. 広大な野田キャンパスの見学に欠かせない巡回バス。  
b. 来場者で賑わう神楽坂キャンパス3号館 受付前の様子。  
c. 大人気イベントの一つ、化学系の研究室見学。  
d. 在学生と一緒に回る野田キャンパスのキャンパスツアー。  
e. 高校生からの相談に熱心に耳を傾ける在学生による進学相談コーナーの様子。  
f. オープニングセレモニーとして毎年実施されている藤嶋学長による特別講演。

8月7日(日)神楽坂キャンパス、8日(月)野田キャンパスでそれぞれ、オープンキャンパスが開催されました。今年度は本学の節電の取り組みの影響で、各キャンパス1日のみの開催となりましたが、来場者数は昨年を上回り10,797人の受験生や生徒に本学に足を運んでいただきました。特に野田キャンパスでは、昨年の同日の来場者数(2,165人)の2倍以上の来場者数(5,474人)でした。

今回のオープンキャンパスでは「二十世紀まで、あと何日。——いま科学は、人と社

会と地球の未来を考え続けなければならない。私たちは幸せのために科学が何をできるかをもう一度問い直したい。一世紀を生きた大学として、次の世代のためにできること。」というメッセージを掲げ、当日は100を超える研究室が開放され、最先端の研究や講義を広く受験生や生徒に公開しました。

神楽坂キャンパスでは藤嶋学長による特別講演「教育も研究も楽しく活発に」が行われ、満員となった教室では熱気あふれる藤嶋学長の講演を参加者は目を輝かせて聞いていました。また、各学科の模擬講義では大学の授業

さながら、熱心にメモを取る参加者の姿も見られました。

一方、野田キャンパスでも、多種多様な研究室・研究施設が開放され、来場者は本学の最先端技術を体験しました。その他、教職員および学生の個別相談やキャンパスツアー、また巡回バスも運行し、来場者はより身近に野田キャンパスを体感することができたと思います。

今年度は節電対策でエアコンの温度が28℃に設定されており、猛暑の中で熱中症が心配されましたが、教職員、学生アルバイト等の

スタッフが一丸となり、うちの配布や無料ドリンクコーナーへの誘導の声かけをし、事故なく無事にオープンキャンパスを終了することができました。

なお、昨年に引き続き今年度も、関東圏以外にも広く本学の魅力をPRすべく「東京理科大学 名古屋進学説明会」が10月15日(土)に開催されるほか、11月5日(土)に久喜キャンパスでオープンキャンパスを開催します。さらに、11月の各キャンパスの学園祭(理大祭)期間中には進学相談会も同時開催されます。

## 就職へ向けてのメッセージ

学生にとっては、ますます厳しくなってきた就職戦線。では、今のうちに取り組んでおくべきことは？どんな心構えで臨むべきか？企業人事の方やOB、就職課の方からアドバイスをいただきました。

### 1. 企業人事から

**自動車産業は時代の転換期  
チャレンジ精神に  
期待しています。**

本田技研工業株式会社  
人事部 採用グループ  
グループリーダー  
小林夏子さん



**当**社が求める人物像は4点あります。まず第一に「夢の実現に向けて全力を尽くせる人」。第二に「自発的、積極的に行動し、プロセスを大事にできる人」。第三に「柔軟な思考・発想で物事に取り組める人」。そして最後に「お互いに違いを認め合い、個性を尊重できる人」。これに加えて理系の学生の場合には、自分の専門分野について夢や誇りを持っている人が望ましいと考えています。

よく「学生時代にどんな準備をすべきか？」

と聞かれるのですが、まずは「今向き合っている研究に、真摯に取り組んでほしい」というのが大前提ですね。入社後に、必ずしもその専門性とマッチした部署に配属されるかどうかは分かりません。ただ、配属先に関わらず、研究を通じて培った考え方やアプローチを生かせる機会はず一定あると思います。また、クラブ活動やボランティアなど、研究以外の分野でも学生時代に全力で何かに打ち込んだ経験も大切です。面接では、就職のマニュアル

に従うのではなく、「自分はこれを大切に、こんなふうに取り組んできた」ということを、率直に自分の言葉で聞かせてほしいと思います。

地球環境問題、エネルギー問題など、今自動車産業は時代の転換期にあります。これからやってくる大きな波を乗り越えることは容易ではありませんが、この難局を楽しめるくらいのチャレンジ精神を(みなさんに)期待しています。

### 2. 先輩から

**就職活動にあたって多くの  
先輩たちに話を聞くことは、  
その後の人生の糧にもなる。**

ヤフー株式会社  
オペレーション統括本部  
運用技術本部  
システム技術3部 技術2  
(理学研究科物理学専攻  
修士課程 2009年卒)  
鈴木達矢さん



**私**が就職活動をスタートしたのは修士1年の夏休み。当初は自分の進みたい方向が定まっていなかったため、メーカー、IT業界、ゲーム業界など、手当たりしだいにセミナーに参加しながら、徐々にターゲットを絞り込んでいったという感じですね。

ヤフーは、型どおりの面接ではなく学生の意見を聞いてくれる選考スタイルが、他の企業とは違うと感じました。選考過程では先輩社員による会社紹介も行われ「Yahoo!

JAPANというフィールドで自分は何をしたいか」などを語ってくれるんですが、その言葉がとにかく熱いんです。そうした言葉を聞くうちに「自分もこの会社で働きたい」という気持ちが高まっていきました。現在はサーバーの運用・メンテナンス業務に携わっていますが、Yahoo! JAPANという、日本のインターネット業界の中では最大のフィールドで、人と人をつなぐ仕事ができていることはエキサイティングだなあと感じますね。

就職活動について、今になって思うことは、もっと積極的に就活イベントに参加して、セミナーで質問をするべきだったということです。やはり実際にその職場で働いている人の「生の声」を聞かせてもらうことではじめて「自分がその仕事をしている姿」をイメージすることができます。就職課で相談したり、研究室の人脈をたどって多くの先輩たちの話を聞くことは、就職活動だけでなく、その後の人生にも役立つと思いますよ。

### 3. 就職課から

**キャリアカウンセラーも  
配置。ぜひ、  
気軽に就職課へ!**

東京理科大学就職課  
(神楽坂)  
峯岸由美さん



**2**013年度の就職戦線の特徴は、採用活動の早期化の自粛等を目的に倫理憲章が改定され、例年10月に開始された採用活動時期が12月以降となったことです。そのため、2013年春入社を目指す学生にとっては、企業選択等への準備期間も短縮されることとなります。就職課では、学生一人一人の話をじっくりと聞いた上で、就職にまつわるさまざまなアドバイスをしています。就職活動を

スタートさせるにあたって「自分の強みがわからない」「どんな職業に向いているかわからない」という段階から、ぜひ気軽に就職課へ足を運んでください。最近では、ほとんどの学生が大手就職サイトから多数の企業にエントリーするため、企業側からは「志望動機が浅い」という声も聞かれます。志望企業を決めるにあたっては、その会社だけではなくライバル企業や業界全体の動向などもしっかり

と研究した上で、自分の志望動機や熱意を伝えられるよう準備することが大切です。

昨年秋からは、本学でもキャリアカウンセラーを配置し、個別面談(キャリアカウンセリング)を行っています。自分の将来のキャリア形成をいかに考えるべきか、学生時代をどう過ごすべきかなど、きっと自分探しのヒントが得られると思います。ぜひ気軽にご相談ください。

# 東日本大震災に対する本学の対応について

3月に起きた東日本大震災に関連して、本学では義援金寄付や学生への経済的支援など、学内外においてさまざまな対策を行ってきました。これまでの取り組みをご紹介します。

## 被災学生に対する支援 — 授業料免除と給付制奨学金について —

東京理科大学では、東日本大震災後すぐ、春休み中の被災地の学生に安否確認を取り、4月初旬までにすべての学生の無事を確認しました。また、4月からは心のケアとして「何でも相談窓口」を設置するなど、被災学生に対してさまざまな支援を行ってきました。さらなる支援として、東日本大震災により被災された学生およびその家計支持者に対し経済的支援を図るため、主な措置とし

て「学費・授業料の減免」および「被災学生支援給付制奨学金の新設」を実施しています。こうした経済支援について、学生支援部の小林秀至部長に聞きました。「本学では、従来から自然災害により被災した学生のための支援措置に関する基準が設けられていました。今回の震災は被害が極めて甚大であったことから、従来の基準に比べて、より手厚い措置を講じる方針となっています」

### 学費・授業料の減免措置

被災状況に応じて「学費全額免除」または「授業料の半額免除」の措置が受けられる。「申請にあたっては、居住自治体が発行する罹災証明書が必要です。9月9日現在、学費全額免除の対象者は108人、授業料半額免除の対象者は84人です」  
現在も罹災証明書の発行ができない被災自治体もあるが、申し込みは随時受け付けている。また、新たに免除対象者と

なった場合、前期分の学費・授業料を納付済みの場合は、返金措置を受けることができるので、ぜひ相談してほしい。  
「この減免措置は来年度も継続することが決まりました。今年度認定を受けた学生は、再度認定手続きを申請して認定されれば減免措置が継続します。もちろん、来年度の新入生も減免措置の対象となります」

### ●学費・授業料の減免措置 支援内容

区分	授業料	施設設備費	実験実習費	学生傷害共済補償費	こうよう会費
被災状況1	全額免除	×	×	×	×
被災状況2	半額免除	×	×	×	×

【被災状況1】 ①家計支持者が死亡または高度障害を負った場合 ②家屋が倒壊・焼失または床上浸水し、その半分以上が使用不能となった場合  
③家計支持者の事業（自営業または農業・漁業等）に甚大な被害があった場合  
④その他、①～③に相当する被害があると本学が認めた場合  
【被災状況2】 被災状況1のいずれにも該当しないが、被害により学費の支弁が相当困難であると本学が判断した場合

### 被災学生支援給付制奨学金

学費・授業料の減免措置に加え、学生生活を支援するための給付制奨学金制度も設けられた。給付額は「年額80万円」「年額40万円」のいずれかで、被害状況に応じて本学が決定する。この奨学金の原資となったのが、今年4月1日～5月31日に教職員、卒業生および保護者の方々を対象に行われた「被災学生支援募金」だ。3,153件、1億200万円あまりの寄付が集まり、全額がこの奨学金の原資として役立てられるという。

この奨学金は、すでに学費・授業料の減免措置を受けている人であれば、比較的簡便な手続きで申請することができるので、ぜひお問い合わせください。

### ●東日本大震災被災学生支援給付制奨学金(平成23年度)

**対象**  
①東日本大震災に伴う災害救助法が適用された地域に居住する在学生およびその家計支持者で、家屋の被災状況が甚大または収入状況の変化が著しい者。  
②東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う避難勧告対象地域に居住する在学生およびその家計支持者で、収入状況の変化が著しい者。  
※ただし、上記①および②以外の地域に居住する在学生およびその家計支持者であっても震災の影響により甚大な被害があった場合には申請することができます。

**提出期限** 第2回締切：平成23年11月30日(水) 第3回締切：平成24年2月29日(水)

**問い合わせ先** 神楽坂キャンパス 学生課(神楽坂) ☎03-5228-8127 久喜キャンパス 久喜校舎(学務係) ☎0480-21-7602  
野田キャンパス 学生課(野田) ☎04-7122-9145 長万部キャンパス 長万部事務部(学務係) ☎01377-2-5111

## 文部科学省 「東日本大震災・子どもの 学び支援ポータルサイト」 を通じての支援状況について

今回の東日本大震災による被害への復興対策の一つとして、文部科学省において、被災地域の児童・生徒等の学びを支援するため「東日本大震災・子どもの学び支援ポータルサイト」が開設されました。当該サイトは、被災地域の支援ニーズと各機関・団体から提供可能な支援を相互に提供し合い、マッチングを図る場となっています。  
本学においても、当該サイトに衣類や TENT、長靴、ヘルメットなど合計37種類の支援物品を掲載。これまでに要請のあった11団体に対し支援を行いました。これに対して提供先から、お礼の言葉や手紙、また、心のこもった手作りの作品が届いています。今後も引き続き当該サイトへの支援物品の掲載を行い、被災地域への支援を行います。



被災地に提供した本学オリジナルのパーカ

## こうよう会 懸賞論文の募集について

本学こうよう会では「東日本大震災後の「未来」を創る復興計画」をテーマとして、懸賞論文を募集しました。学生が夏休みを利用して本企画に取り組むことにより、自らの人生観、感性、人間力等を磨くことができる有意義な機会とすることが目的であり、32名の応募がありました。  
論文の内容はテーマに沿って、優れたものがそろいました。この中からさらに優秀な論文には最優秀賞、優秀賞、奨励賞として賞状と副賞が贈られます。選考は大学およびこうよう会合同の選考委員会で行われ、選考結果は10月15日に発表。10月30日のホームカミングデーにおいて優秀者の表彰式が行われる予定です。

お問い合わせは東京理科大学  
校友・父母支援室  
TEL: 03-5228-8327  
FAX: 03-5228-8328  
E-mail: fubokaijimu@admin.tus.ac.jp まで。

## 学生・教職員による 被災地支援募金活動

東日本大震災の被災地支援活動が、学内各地で行われました。野田学生一般有志・体育局野田・野田学生会は、4月1日から6日まで野田キャンパス生協前で募金活動を行い、集まった34万2,432円を日本赤十字社に振り込みました。  
久喜軟式野球部員と有志17人が3月18日から9日間にわたり、大宮駅東口で被災地支援募金活動を行い、集まった168万8,024円をテレビ朝日が行う「ドラえもん募金」口座に振り込みました。  
久喜キャンパスのサッカー部、ナレッジ研究会および経営学部平木研究室では、団体内で協賛金を募り、それを元に東日本大震災の被災地で救援物資が届きにくい人や場所へ物資を届けることを計画し、5月8日、宮崎友騎さん、酒井翔太さん、半田真莉奈さんが代表して、岩手県陸前高田市までレトルトカレーやお菓子など救援物資を届けました。  
また、教職員も3月24日から4月28日にかけて義援金を募り、金167万6,449円を5月9日に日本赤十字社に届けました。今回紹介した以外にも、本学の学生は被災地でのボランティア活動や募金活動等を通じて、被災地の復興支援に取り組んでいます。



目録を手渡す新井伊佐男財務部長

## 大子研修センターの 貸し出し

本学では、震災による被災者避難施設として、茨城県大子町の大子研修センターを貸し出しました。これは、同町からの、被災した福島県の避難者の方の受け入れ先として同センターを使用したいとの依頼を受けて実現したものです。3月20日から約2カ月間貸し出しが行われ、2人の方にご利用いただきました。避難者が近隣の他の避難所に移り、利用者がいなくなったため、5月10日をもって受け入れは終了しました。

## 節電の取り組み

今回の東日本大震災の被害による電力不足に対応するため、本学は「目標達成のための節電方策」を制定し、短期的、中長期的な節電に努めています。  
冷房使用時の温度管理(28℃)の徹底や、オープンキャンパス実施における規模の縮小、教職員の夏季一斉休暇期間の延長、クービズの徹底といった施策を行うとともに、契約単位ごとにモニターを設置し、電力使用量の可視化を図っています。  
モニターでは1分ごと、30分ごとの電力使用量をグラフで表示し、平日9時～20時において、電力削減目標の達成を喚起しました。また、このモニターは神楽坂キャンパスの1・2・5・9号館、野田キャンパスの1・2・10・15号館・生命科学研究所に設置されています。このような取り組みの成果として、本学では夏季(7・8月)の電力使用量を昨年同月比で約25%削減することに成功しました。今後も中長期的に節電に努めていきます。他の節電方策については下記のとおりです。

- 【フェーズ1】
- ・昼間の廊下等の照明消灯
  - ・ライトアップの停止
  - ・可能な限り、各種会議等の開催日の前倒しまたは延期
  - ・電気製品は使用時以外プラグを抜く
  - ・多くの電力を使用する大規模装置(高速並列計算機)の縮小構成
  - ・野田前期授業日程の変更
  - ・大学付属施設(近代科学資料館)の開館日の縮小
- 【フェーズ2】
- ・中長期的節電方策
  - ・節電型のLED照明の導入
  - ・旧式機器の省エネ対応機器への更新
  - ・自家発電設備(ソーラーシステム等)の導入



神楽坂キャンパスに設置した節電モニター

People

2011 AUTUMN

補職人事(10月1日付)

平成23年10月1日付で補職等の異動が発令され、理学部第一部学部長に数理情報科学科の矢部博教授が新たに就任しました。10月1日現在の主な補職等は次のとおりです。

新学部長  
理学部第一部  
矢部博教授



学部

- 【理学部第一部】学部長…………… 矢部 博 教授(新任)
- 【理学部第二部】学部長…………… 吉岡 朗 教授(再任)
- 【工学部第一部】学部長…………… 半谷 精一郎 教授(任期中)
- 【工学部第二部】学部長…………… 谷内 利明 教授(任期中)
- 【薬学部】学部長…………… 田沼 靖一 教授(任期中)
- 【理工学部】学部長…………… 平川 保博 教授(任期中)
- 【基礎工学部】学部長…………… 友岡 康弘 教授(再任)
- 【経営学部】学部長…………… 東邦 仁虎 教授(任期中)

大学院

- 【理学研究科】研究科長…………… 矢部 博 教授(新任)
- 【総合化学研究科】研究科長…………… 築山 光一 教授(任期中)
- 【科学教育研究科】研究科長…………… 小川 正賢 教授(任期中)
- 【工学研究科】研究科長…………… 半谷 精一郎 教授(任期中)
- 【薬学研究科】研究科長…………… 田沼 靖一 教授(任期中)
- 【理工学研究科】研究科長…………… 阿部 正彦 教授(任期中)
- 【基礎工学研究科】研究科長…………… 友岡 康弘 教授(再任)
- 【経営学研究科】研究科長…………… 東邦 仁虎 教授(任期中)
- 【生命科学研究科】研究科長…………… 安部 良 教授(再任)
- 【イノベーション研究科】研究科長…………… 伊丹 敬之 教授(任期中)
- 【国際火災科学研究科】研究科長…………… 菅原 進一 教授(任期中)

その他の補職等

- 【長万部教養部長】…………… 藤井 志郎 教授(任期中)
- 【学生部】学生部長…………… 理一 小向得 優 教授(任期中)
- 神楽坂地区学生部長…………… 工一 庄野 厚 准教授(任期中)
- 野田地区学生部長…………… 理工 伊藤 稔 教授(新任)
- 久喜地区学生部長…………… 経営 平木 多賀人 教授(任期中)
- 【図書館】図書館長…………… 副学長 植木 正彬 教授(新任)
- 神楽坂図書館長…………… 理一 江川 嘉美 教授(新任)
- 野田図書館長…………… 理工 春山 修身 教授(新任)
- 久喜図書館長…………… 経営 小坂 武 教授(任期中)
- 長万部図書館長…………… 基工 菅原 聖喜 教授(任期中)
- 【総合研究機構】機構長…………… 副学長 福山 秀敏 教授(再任)
- 【生命科学研究所長】…………… 生命 安部 良 教授(任期中)
- 【情報科学教育・研究機構】機構長…………… 工一 山本 誠 教授(任期中)

春の叙勲

平成23年の春の叙勲で、2人の先生方が受章されました。

平成23年の春の叙勲で、2人の先生方が受章されました。

瑞宝中級賞 理工学部数学科 元教授 荒木 不二洋

瑞宝中級賞 工学部第一部建築学科 元教授 平野 道勝

悼

田中公二 元教授(理学部第二部化学科)  
平成23年9月28日に逝去されました。89歳。

名誉教授称号授与

東京理科大学は、永年にわたり本学の教育・研究の発展に尽力され、多くの功績を挙げられた5人の先生方に名誉教授の称号を授与しました。(敬称略)

【平成23年6月9日付】

**小出 直之(こいで なおゆき)先生** は、昭和44年に理学部第二部化学科助手として着任され、昭和53年に理学部第一部に移られ、平成元年4月に教授となり、学科幹事、学科主任、研究科幹事、学生部委員会委員、機器センター運営委員会委員長等を歴任されました。ご専門の液晶高分子の合成と機能化の研究で多くの研究業績をあげられ、日本液晶学会の設立に尽力し、理事として日本における液晶研究の振興と発展に貢献されました。それらの功績により同学会から学会賞を、また高分子学会からも学会賞(功績賞)を受賞されました。



**金子 聰(かねこ つとむ)先生** は、昭和45年に理学部第一部応用物理学科助手として着任され、平成2年4月に教授となり、学科主任、研究科幹事、評議員をはじめ、情報科学研究・教育機構運営委員会委員、情報メディアセンター運営委員会委員等を歴任されました。ご専門の分野は結晶成長であり、特に鉄ひげ結晶の大量生成法の確立とその生成機構を解明し、この分野の第一人者となり、ついで、高融点・高強度のワイドバンドギャップ半導体であるシリコンカーバイドの結晶成長機構を研究され、触媒CVD法を用いたシリコンカーバイド薄膜の低温成長法を確立されました。これらの功績により、日本結晶成長学会の理事・評議員を長くお務めになりました。



**中村 淑子(なかむら よしこ)先生** は、昭和46年に理学部第一部応用物理学科助手として着任され、平成4年4月に教授となり、学科主任、教務幹事、専攻幹事をはじめ、学生部委員会委員、国際交流委員会委員等を歴任されました。専門分野は物性理論であり、元々の専門である素粒子理論で培った場の量子論的手法を用いて、物性論、特に低次元系の電子物性を研究されました。中村研究室からは固体表面物性研究、低次元系超伝導体や低次元スピンの研究で多くの博士学位取得者を輩出し、それらの卒業生は各界で活躍しております。



**武田 仁(たけだ ひとし)先生** は、昭和47年4月に理工学部建築学科講師として着任され、昭和63年4月に教授となり、学科主任、学科幹事、研究科幹事、学生部委員会委員等を歴任され、大学・大学院教育に尽力されました。研究分野は建築環境工学における熱環境であり、太陽熱温水システムの開発などの実験研究と併せて、レスポンス・ファクタ法による多室非定常熱負荷計算プログラムの開発等の研究を行い、それらの成果が認められて、空気調和・衛生工学会賞や日本建築学会賞を受賞されました。



**関根 功(せきね いさお)先生** は、野田キャンパスの草創期となる昭和41年に工学部工業化学科に助手として着任され、翌年に理工学部に移られ、昭和59年4月に教授となられ、野田地区の発展のために粉砕身働いてこられました。その間、学科主任、研究科幹事、学科幹事のほか、学生部委員、広報委員、公務員対策委員会委員等を歴任されました。主な研究分野は、電気化学における「金属の腐食・防食に関する化学」で、150数報もの論文発表があります。また、腐食防食協会、色材協会等において会誌の編集委員長等を歴任されています。



新任教員紹介

①最終学歴 ②前職 ③研究分野 ④学位



【理工学部】  
応用生物科学科/嘱託教授  
四宮 貴久  
しのみや・たかひさ

①北海道大学薬学部博士課程②中国瀋陽薬科大学(沈阳薬科大学)教授③免疫学、細胞生物学、アポトーシス関連医薬品(免疫抑制剤、抗がん剤)④薬学博士

楽しく読める理科本フェア  
丸善で10月25日まで開催

本学創立130周年を記念して、10月12日(水)から25日(火)にかけて、丸善本店と丸善日本橋店で「楽しく読める理科本フェア」が開催中です。小説で身近に親しむ理科から、最先端の科学知識にわくわくする理科まで、東京理科大学の教授陣の執筆本をはじめとするさまざまな理科本が大集合。普段理科に触れていない人でも、きっと眠っていた「理科ごころ」がそえられること間違いなしです。会場では、本学オリジナルの坊っちゃん・マドンナちゃんのブックカバーや携帯ストラップも販売しています。この機会に、ぜひお立ち寄り下さい。

Prize

受賞一覧

東京理科大学生の各種論文・研究発表等の受賞一覧(2010年12月~2011年7月)

受賞者(所属・学年は受賞時)	受賞名	大会・学会名	受賞テーマ等	受賞日
内田 頼望也 理工・機械・4	優秀講演賞	第11回 社団法人 計測自動制御学会 システムインテグレーション部門	次世代ロボット知能化プロジェクト・リファレンスハードウェアによる対人追従	2010/12/25
荒井 亮磨 理工研・機械・修1				
木村 祐太 理工研・機械・修1				
奥村 亮 理工研・機械・修2				
今井 基之 工学研・電気・博3	JACET AJINOMOTO Award	JACET AJINOMOTO Award	エンドキシン捕捉フィルター付着物質の評価 ~走査電子顕微鏡とエネルギー分散型X線分析装置による分析~	2011/5/22
鎌田 彩子 総化研・総化・修2	Royal Society of Chemistry(RSC) Poster Presentation Award	IUPAC International Congress on Analytical Sciences 2011(ICAS2011)	Development of the Laser Induced Surface Deformation Microscope and its Application to Measure Surface Tension of Cell Membranes	2011/5/26
山田 庸公 基礎工研・材料・博3	Young Scientist the Best Oral Presentation Award	6th Asian International Workshop on Quasicrystal	Diffuse scattering and phason modes in the Zn-Sc icosahedral quasicrystal	2011/6/3
吉田 一希 MIP・2	学生優秀発表賞	日本知財学会第9回年次学術研究会	Non-Practicing Entity(NPE)の最新事例と対応策	2011/6/26
峯木 紘子 総化研・総化・博1	最優秀ポスター賞	CHIRALITY 2011	Enantioselective Synthesis Initiated by Chiral Crystal of Achiral Nucleobases in Conjunction with Asymmetric Autocatalysis	2011/7/13
松本 泰季 理工研・土木・修2	優秀講演者賞	社団法人セメント協会第65回セメント技術大会	フライアッシュコンクリートの自己治癒に及ぼす練混ぜ方法の影響	2011/7/14
横前 拓磨				
佐藤 久美子				
守谷 英一郎				
松下 晃士				
滝沢 佑亮 理工研・建築・修2	最優秀賞	膜・空間デザインコンペ	under ground festival	2011/7/16
滝沢 佑亮				
申孝根				
針貝 傑史				
向井 優佳				
坂本 達也 基礎工研・材料・博2	Best Poster Award	第30回国際熱電学会(ICT2011)		2011/7/20
石塚 翔太 理工研・機械・修2	Kobe award (優秀プレゼンテーション賞)	Ninth International Symposium on Particle Image Velocimetry (PIV11)	Innovative frictional drag reduction by ejection inhibition in the wall turbulence by the polymer dosing into the viscous sublayer	2011/7/20
南雲 一章 理学研・物理・博2	AMIG Poster Prize	POSIMOL2011	Magnetic-Field-Free Measurements of the Total Cross Sections for Positron-Helium Scattering	2011/7/25
浜尾 尚樹 理工研・工化・博1	優秀ポスター賞	日本化学会電気化学ディビジョン化学電池材料研究会 第28回講演会・夏の学校	Pr1+xSr1-xGa3O7+dにおける格子間酸素が与える導電特性への影響	2011/7/25

# 維持拡充資金(第二期) 寄付者芳名

「維持拡充資金(第二期)」にご賛同いただき、ご寄付をたまわった方々のご芳名を掲載します。

今回は、2011年5月1日～7月31日までにお振り込みいただいた分です。

なお、4月1日～5月31日にお申し込みいただいた寄付金は、東北関東大震災(東日本大震災)の被災学生に対する支援金とさせていただきます。

ご芳名は区分別・金額別・五十音順ですが、区分で重複する方はいずれか一つに掲載させていただきます。累計は維持拡充資金(第二期)の寄付額です。

<p>【個人】 (同窓生) ◇金6,000,000円 森野 義男 様 (累計金29,500,000円) ◇金1,000,000円 匿名 1名 ◇金500,000円 斎藤 宏 様 酒井 陽太 様 (累計金1,600,000円) 皆川 純史 様 匿名 1名 ◇金200,000円 阿部 盛旺 様 (累計金400,000円) 今村 肇 様 田中 龍一郎 様 丹羽 誠司 様 濱田 恵子 様 山寺 稔 様 ◇金150,000円 黒江 聡 様 (累計金450,000円) ◇金101,010円 奥原 千里 様 ◇金100,000円 赤木 優美 様 有村 勝美 様 (累計金200,000円) 岩崎 多喜子 様 植村 昭夫 様 内田 憲一 様 (累計金150,000円) 岡田 健三 様 尾形 義秀 様 貝瀬 慶裕 様 (累計金150,000円) 鍵野 公彦 様 笠井 慶信 様 片山 徹 様 加藤 伊知子 様 神谷 隆幸 様 狐塚 章 様 小泉 一夫 様 小嶋 喜久夫 様 小林 洋 様 坂本 政彦 様 杉山 博司 様 関川 嘉衛 様 長島 昭明 様 中谷 幸俊 様 長峰 博明 様 雙木 満 様 濱田 堯 様 (累計金300,000円) 早野 雅子 様 増淵 五郎 様 松浦 文昭 様 安田 滋 様 山本 茂 様 山本 一 様 吉野 篤 様 (累計金500,000円) 匿名 7名 ◇金80,000円 大木 武夫 様 ◇金60,000円 水野 澄 様 (累計金90,000円) ◇金50,000円 赤石 庄平 様 五十嵐 賢 様 石神 布未子 様 井上 吉靖 様 梅本 佳世 様 岡本 和宏 様 小倉 輝二 様 加々美 博明 様 柏山 貴四郎 様 櫻山 廣士 様 梶原 巡 様 金成 好章 様 上条 めぐみ 様 唐澤 範行 様 沢辺 雅二 様 柴田 眞一 様 浅瀬 清治 様 清水 一三雄 様 菅原 俊一 様 (累計金250,000円) 高久 由紀子 様 中西 繁 様 (累計金100,000円) 永見 五郎 様</p>	<p>濱田 良 様 原田 修一 様 藤田 久喜 様 藤村 雄一 様 古川 正昭 様 堀江 良男 様 松井 秀樹 様 松井 良隆 様 松崎 幸一郎 様 宮内 博美 様 森田 浩之 様 谷田貝 芳樹 様 山本 孝 様 山本 晴彦 様 吉田 隆茂 様 匿名 6名 ◇金40,000円 荻原 芳男 様 ◇金30,000円 荒木 正明 様 石田 典子 様 伊丹 鏡子 様 板本 真治 様 井上 朋之 様 今井 寛人 様 今泉 精一 様 今村 基子 様 猪村 彰 様 岩瀬 温子 様 奥村 弘樹 様 (累計金80,000円) 小野 彰子 様 國峯 崇裕 様 見目 志保 様 小林 文雄 様 菰田 肇 様 (累計金130,000円) 小山 和邦 様 齊藤 秀子 様 佐藤 喜子 様 (累計金40,000円) 澤田 真央子 様 塩谷 亮 様 渋谷 晃司 様 清水 徳仁 様 高田 祐 様 高野 真明 様 滝下 達 様 田中 如之 様 棚橋 洋太 様 中川 和彦 様 成田 剛 様 西村 健一 様 羽鳥 一也 様 古澤 里恵 様 松崎 達 様 守屋 茂 様 (累計金230,000円) 山崎 一信 様 (累計金40,000円) 山本 修二 様 吉田 清 様 匿名 13名 ◇金24,000円 長谷川 貴一 様 ◇金20,000円 青木 茂 様 浅井 健吾 様 阿部 秀子 様 安藤 寿洋 様 飯塚 二郎 様 (累計金70,000円) 五十嵐 拓也 様 岩崎 博 様 牛丸 久靖 様 海野 格 様 (累計金50,000円) 小倉 春美 様 小田島 光 様 小野瀬 英信 様 木下 千枝子 様 木村 権蔵 様 小林 親一 様 小山 信也 様 近藤 基芳 様 斎藤 毎代 様 齊藤 曜将 様 酒井 正弘 様 佐久間 信至 様 佐久間 実 様 柴崎 隆次 様 芝田 敦司 様 鈴木 宏司 様 鈴木 祥男 様</p>	<p>鈴木 智也 様 須谷 伸宏 様 関 昭宣 様 武田 一隆 様 田中 一郎 様 鶴岡 文夫 様 鳥海 操 様 永見 桂子 様 長谷川 俊彦 様 羽鳥 明寛 様 日比 喜博 様 藤森 廣幸 様 星野 清治 様 前原 葉子 様 増淵 忠行 様 (累計金40,000円) 水口 達也 様 三橋 矩昭 様 森 長徳 様 吉田 幸史 様 匿名 13名 ◇金15,000円 村松 和雄 様 (累計金65,000円) 毛利 啓之介 様 (累計金20,000円) ◇金10,000円 青山 哲也 様 秋本 健二 様 秋山 秀二 様 秋山 昌弘 様 浅野 靖宏 様 阿保 民博 様 新井 勝義 様 有園 徹 様 井熊 啓 様 池上 裕夫 様 池田 二郎 様 石川 秀一 様 石川 智子 様 磯脇 一男 様 市川 響子 様 伊藤 善隆 様 福見 國男 様 犬田 章 様 井上 保広 様 岩倉 幸恵子 様 岩倉 知行 様 岩崎 忠勝 様 岩波 康史 様 植田 潔 様 上野 仁志 様 植原 精作 様 植松 嘉夫 様 宇佐美 俊 様 宇敷 道信 様 打田 一平 様 内田 和明 様 内山 公雄 様 浦谷 公平 様 大井 利和 様 大竹 秀幸 様 太田代 正志 様 大西 勲 様 岡崎 直哉 様 岡田 文徳 様 小倉 正敬 様 押野 貴秀 様 海崎 さよ子 様 飯塚 二郎 様 貝沼 耕司 様 影目 聡 様 櫻崎 允彦 様 柏木 順 様 春日 亜希子 様 数間 久市 様 加藤 清 様 加藤 覚 様 金指 和秀 様 上下 貴司 様 上東 紀子 様 神谷 茂 様 川合 佐織 様 川上 隆茂 様 川口 定美 様 川口 真澄 様 川面 健一 様 川曲 洋平 様 菊池 敬一 様 菊野 泰治 様 (累計金20,000円) 北沢 正芳 様 木下 知子 様</p>	<p>(累計金20,000円) 木下 紘 様 燐山 公夫 様 吉良 幸子 様 金城 幸枝 様 鯨井 智巳 様 沓沢 謙一郎 様 工藤 芳子 様 功刀 雅人 様 倉金 清 様 栗原 一彰 様 小池 厚志 様 幸崎 大佳 様 小嶋 恒夫 様 小浜 治 様 小林 茂 様 小林 昭一郎 様 小林 英登 様 小林 充 様 小松 洋介 様 (累計金60,000円) 近野 暢 様 坂田 康雄 様 坂本 鏡乃 様 坂本 李司 様 桜井 信昭 様 佐藤 金司 様 佐藤 将 様 佐藤 智恵 様 佐藤 弘幸 様 佐藤 好英 様 佐原 利延 様 塩田 博 様 (累計金20,000円) 重松 佑一 様 芝 一夫 様 法佐 常博 様 島村 典男 様 清水 弘子 様 清水 真行 様 白石 幸一郎 様 白崎 永夫 様 菅野 義隆 様 杉浦 雅美 様 杉崎 雅人 様 鈴木 貴子 様 鈴木 秀夫 様 鈴木 みどり 様 (累計金20,000円) 鈴木 吉宏 様 須田 恵理子 様 住原 勝昭 様 関 竜弥 様 関 輝男 様 関川 正文 様 相馬 信山 様 田枝 泰治 様 高尾 宜之 様 高澤 直裕 様 高藤 圭 様 高橋 宏 様 高橋 正也 様 高橋 佳子 様 高原 光 様 (累計金20,000円) 高柳 行隆 様 田口 俊子 様 竹内 茂人 様 竹内 満 様 竹澤 太郎 様 武田 秀一郎 様 武田 遼 様 竹中 真紀 様 橋 直紀 様 田中 文夫 様 田中 深雪 様 棚橋 誠 様 田淵 一彦 様 田村 光男 様 土屋 行英 様 露木 哲司 様 出井 幸治 様 飛田 三味 様 豊川 聖子 様 中川 亮 様 中澤 茂 様 永澤 真一 様 永堀 均 様 中俣 正憲 様 (累計金20,000円) 中村 拓也 様 中山 和憲 様 中山 實 様 名倉 奈都子 様 難波 一郎 様</p>	<p>西岡 繁樹 様 西谷 計二 様 新夕 義典 様 沼尾 知樹 様 根岸 保 様 狭岡 英樹 様 浜 一江 様 濱本 寛信 様 林 茂 様 (累計金20,000円) 林 正俊 様 原川 邦久 様 原田 克己 様 原田 健児 様 春田 潤一郎 様 番場 弘明 様 火爪 直一 様 平井 優 様 平塚 智子 様 福山 光晴 様 富士川 克美 様 藤原 晴美 様 藤原 普夫 様 飯坂 登志夫 様 布野 俊一 様 古川 哲也 様 古澤 一郎 様 保坂 寿一 様 星野 裕樹 様 細野 勝美 様 本田 靖博 様 牧 加衛 様 松井 俊雄 様 松浦 義昌 様 松岡 哲一 様 松下 喜久子 様 松島 桂子 様 松本 美智子 様 丸茂 朝冬 様 丸山 清久 様 三木 崇雄 様 三村 裕治 様 皆川 滋 様 湊 勝治 様 宮崎 哲男 様 宮崎 洋治 様 宮島 三幸 様 宮本 裕之 様 妙円 勉 様 (累計金30,000円) 村瀬 啓輔 様 村田 勝哉 様 村田 光雄 様 村山 順次郎 様 本橋 和也 様 森 圭子 様 森 美希子 様 森川 和哉 様 (累計金20,000円) 森田 容子 様 森元 富彦 様 森山 聡 様 矢田 夏彦 様 矢内 るり子 様 柳田 真理雄 様 山内 忍 様 八巻 勇三 様 山岸 真梨子 様 山岸 立郎 様 山口 愛輔 様 山田 学 様 山西 直介 様 與喜 秀則 様 吉井 大輔 様 吉田 貞夫 様 芳野 洋一 様 与那原 邦夫 様 (累計金20,000円) 藍 秀子 様 涌島 勇貴 様 和田 喜博 様 渡邊 知芳 様 渡邊 祐介 様 渡辺 好文 様 匿名 50名 ◇金6,000円 小林 誠 様 藤谷 俊幸 様 ◇金5,000円 新井 康一郎 様 若佐 正道 様 遠藤 泰輔 様 大石 朋哉 様 北島 慶明 様 鬼頭 良平 様</p>	<p>栗原 義昭 様 小清水 哲夫 様 品川 義之 様 高森 由己夫 様 田邊 怜 様 田村 さやか 様 田村 鉄也 様 塚越 徹 様 板木 英一 様 長尾 真行 様 中沢 一恵 様 永田 益夫 様 中村 尚代 様 野村 一司 様 塙 芳樹 様 東 楽 様 平松 崇英 様 二見 瑞子 様 別府 智彦 様 松本 亮 様 森谷 誠生 様 (累計金10,000円) 和田 英治 様 匿名 14名 ◇金3,000円 阿部 智泰 様 岩田 直子 様 大日方 清香 様 工藤 栄樹 様 佐藤 重和 様 高橋 洋市 様 竹内 正行 様 中村 佑美子 様 福田 武 様 匿名 3名 ◇金2,000円 井口 直 様 大熊 博幸 様 笠原 俊介 様 坂村 幸伸 様 (累計金3,000円) 吉澤 千音子 様 匿名 2名 ◇金1,500円 匿名 1名 ◇金1,000円 匿名 1名 (父母保証人) ◇金150,000円 石市 豊也 様 ◇金100,000円 池田 幸枝 様 片山 純子 様 源田 辰雄 様 杉浦 好朗 様 杉山 文枝 様 鶴岡 泰志 様 針貝 淑美 様 ◇金50,000円 太田 珠江 様 叶 明 様 小西 正樹 様 匿名 1名 ◇金30,000円 出縄 貴史 様 中川 博夫 様 畑 一寿 様 ◇金20,000円 廣瀬 洋 様 久保 清二 様 ◇金10,000円 阿部 信一 様 石崎 守 様 小田 佳明 様 小野 正明 様 神崎 政之 様 岸本 憲治 様 坂上 雅久 様 鈴木 邦彦 様 鈴木 順 様 武内 敏泰 様 松苗 茂 様 森田 泰弘 様 吉村 日出男 様 匿名 10名 ◇金6,000円 久保田 淳巨 様 ◇金5,000円 中山 文子 様 ◇金3,087円 安達 英雄 様 ◇金3,000円 歌野 盛繁 様</p>	<p>菅田 智夫 様 (一般個人) ◇金100,000円 小西 秀成 様 ◇金50,000円 谷田 清一 様 Bernard Lotzkar 様 橋本 悟 様 匿名 2名 ◇金30,000円 大石 準二 様 中村 菊男 様 ◇金20,000円 宮本 佳幸 様 ◇金10,000円 小林 康人 様 村木 新平 様 匿名 2名 (在校生) ◇金10,000円 桐原 願 様 柳楽 勝 様 (累計金60,000円) 匿名 1名 (元教職員) ◇金100,000円 重倉 祐光 様 ◇金50,000円 服部 政明 様 匿名 1名 (教職員) ◇金1,000,000円 横山 和夫 様 ◇金700,000円 藤嶋 昭 様 (累計金3,300,000円) ◇金500,000円 阿部 芳首 様 澤 芳昭 様 (累計金1,800,000円) 匿名 1名 ◇金300,000円 吉本 成香 様 (累計金600,000円) ◇金250,000円 塚本 恒世 様 (累計金3,000,000円) ◇金200,000円 賀屋 秀隆 様 (累計金300,000円) ◇金110,000円 宇津 栄三 様 (累計金660,000円) ◇金100,000円 石黒 孝 様 井上 明 様 梅村 和夫 様 金子 真理 様 河村 洋 様 (累計金700,000円) 匿名 8名 ◇金8,000円 菅原 秀章 様 (累計金400,000円) 武田 健 様 友岡 康弘 様 直井 英雄 様 (累計金400,000円) 並河 一道 様 (累計金200,000円) 原文 雄 様 東邦 仁虎 様 三土 修平 様 吉田 孝博 様 匿名 1名 ◇金60,000円 福山 秀敏 様 (累計金290,000円) ◇金50,000円 鶴澤 真治 様 (累計金100,000円) 衣笠 秀行 様 児島 紘 様 (累計金70,000円) 小島 尚人 様 櫻井 雅典 様 高 久晴 様 (累計金250,000円) 原田 哲也 様 兵庫 明 様 藤野 仁三 様 (累計金300,000円)</p>	<p>松原 秀成 様 (累計金100,000円) 皆川 長三郎 様 宮島 純 様 山田 建己 様 匿名 7名 ◇金40,000円 大矢 雅則 様 匿名 2名 ◇金35,000円 増田 美智子 様 (累計金85,000円) ◇金30,000円 赤上 好 様 井手本 康 様 志澤 高朗 様 田中 芳夫 様 友田 敬士郎 様 (累計金60,000円) 中井 定 様 廣田 慶司 様 (累計金60,000円) 深谷 公男 様 藤井 志郎 様 細尾 敏男 様 松野 健治 様 矢部 博 様 清村 武朗 様 渡辺 賢二 様 匿名 2名 ◇金25,000円 加賀谷 貞夫 様 (累計金110,000円) ◇金20,000円 大野 紀夫 様 (累計金50,000円) 小茂田 昌代 様 高澤 涼子 様 奈良 松範 様 本山 好幸 様 匿名 3名 ◇金19,000円 金田 和博 様 ◇金15,000円 原 泰志 様 (累計金70,000円) 匿名 1名 ◇金10,130円 臼井 恵美子 様 ◇金10,000円 青田 良三 様 青木 伸 様 石井 臣 様 石渡 恵美子 様 伊東 譲司 様 江口 泉 様 岡 淳一郎 様 (累計金30,000円) 小林 恭一 様 鈴木 雅子 様 二見 靖彦 様 古市 貞一 様 丸田 忠雄 様 匿名 8名 ◇金8,000円 皆川 亜子 様 ◇金5,000円 匿名 2名 ◇金4,000円 佐伯 政俊 様 (累計金52,000円) 匿名 1名 (法人) ◇金10,000,000円 田中産業株式会社 様 ◇金1,000,000円 朝日化学工業株式会社 様 ◇金300,000円 医療法人社団緩痛会梅郷痛み と内科のクリニック 様 ◇金50,000円 ニラックス株式会社 様 (団体) ◇金110,000円 理窓会滋賀支部 様 横山 成紀 様 青木 靖夫 様 栗屋 信彦 様 磯江 好徳 様 伊藤 憲一 様 今泉 浩 様 大川 宗男 様 大村 容子 様</p>	<p>奥本 卓司 様 片山 聡 様 佐藤 尚子 様 柴田 眞一 様 関川 正文 様 塚本 次郎 様 塚本 恒世 様 雷江 正実 様 長瀬 弘 様 中村 直樹 様 白前 三郎 様 服部 祐一 様 宮宅 勇二 様 村上 孝公 様 森野 義男 様 矢田 晴美 様 山岡 充典 様 村木 脩治 様 山本 恒夫 様 山本 義明 様 横山 正 様 吉田 泰士 様 吉本 吉彦 様 ◇金60,000円 II 33 Kクラス有志 様 宇賀神 秀治 様 安里 修一 様 荒井 早苗 様 新井 文夫 様 石田 富之輔 様 岡田 敏夫 様 木村 権蔵 様 木村 佳子 様 小嶋 通男 様 笹子 拓美 様 高篠 政行 様 田中 孝二 様 徳岡 優和 様 友塚 春樹 様 野村 真三 様 三好 順耳 様 本橋 幸三 様 山本 皓靖 様 行富 増夫 様 ◇金50,000円 東京理科大学 I部体育局 久喜支部OB・OG会 様 東京理科大学学務部庶務課 様</p>	<p>【こうよう会】 ◇金20,000,000円 被災学生への支援 ◇金16,069,927円 個人 998名 (累計金67,049,295円)</p>
--	--	--	---	--	--	--	---	---	--

●入金額(2011年5月1日～2011年6月10日)  
 [個人]23,877,727円(656名) [法人]1,350,000円(3社) [団体]210,000円(3団体) [こうよう会]34,386,000円(926件)  
 ●入金額(2011年6月11日～2011年7月31日)  
 [個人]8,669,000円(107名) [法人]10,000,000円(1社) [団体]60,000円(2団体) [こうよう会]1,683,927円(74件)  
 ●維持拡充資金(第二期)寄付総額(2010年4月1日～2011年7月31日)  
 [個人]122,398,518円(1,961名) [法人]26,491,000円(16社) [団体]1,488,668円(18団体) [こうよう会]67,049,295円(2,171件)

問い合わせ先  
**東京理科大学 募金事業事務局**  
 (TEL) 03-5228-8723  
 (FAX) 03-3260-4363  
 (e-mail) bokinjigy@admin.tus.ac.jp

**Event** 2011.07 ~ 08

東京理科大学で開催されたイベントのニュースをお伝えします

**01** 科学のアドナプロジェクト  
「長万部サマースクール2011」を開催

高校生にサイエンスの魅力を体験的に知ってもらい、理系進路選択支援の一助となるよう企画された、科学のアドナプロジェクト「長万部サマースクール2011」が、8月9日(火)から12日(金)に長万部キャンパスで行われました。

今回で5回目となるイベントでは、全国から総勢52人(女子37、男子15)の高校生が参加。さまざまな体験を通し、科学の面白さを体験しました。

ホバークラフトの工作実験では、紙コップや風船を用いて小さなものを制作し仕組みを理解した後に、掃除機のモーターを利用した、実際に浮いて移動できる大きなホバークラフトに乗りました。さらに現役大学生、大学院生、社会人によるショートプレゼンテーション、ポスターセッションを

開催し、現在取り組んでいる研究内容や仕事内容などについて、直接話を聞ける場が設けられました。

火山活動を学ぶ、有珠山と昭和新山でのフィールドワークでは、噴火により生活できなくなった家屋を目の当たりにし、参加者から「自然の力を実感できた」との感想が寄せられました。そのほか、長万部校舎天文部による星の観測や飯生神社例大祭への参加など、北の大地ならではの企画が実施されました。

参加した高校生からは「いろいろな実験ができ理系の面白さを実感した」「現役大学生、大学院生、社会人の方から直接話を聞くことができ、将来のイメージをはっきりすることができた」などのコメントが寄せられました。



**02** 鳥人間コンテストに  
ダブルエントリー！

読売テレビ主催「第34回鳥人間コンテスト選手権大会」が、7月30日(土)、31日(日)に滋賀県彦根市琵琶湖畔で開催されました。今年は、滑空機部門に神楽坂「鳥人間サークル-鳥科」、人カプロペラディスタンス部門に野田「ACM (Aircraft Makers)」のダブルエントリーとなりました。

滑空機部門が開催された初日は、途中突然の豪雨に見舞われ、競技が一時中断するハプニングもありましたが、部員全員で雨風から懸命に機体を守り、無事フライトすることができました。今回で6回目の出場となる「鳥科」は、飛行距離は55.01mと前回の記録を更新。20チーム中10位でした。

翌日に開催された人カプロペラ機ディスタンス部門にエントリーの「ACM」は今回が3回目の出場。2枚翼の機体でフライト(写真上)。42.16mを記録し、11チーム中9位の結果となりました。

両チームとも震災の影響で作業時間が大幅に削られ、苦勞しながらの機体製作となりました。製作が間に合わず出場を辞退するチームが相次ぐ中、無事に両チームとも機体審査にパスすることができ、最高の舞台でフライトすることができました。

また、両日ともこうよう会・理窓会合わせて70人近くの方々会場に駆けつけてくれ、華やかな応援が行われました。

プラットフォームに立てた経験を生かし、来年度以降のさらなる記録更新が期待されます。



(上)琵琶湖の上を飛ぶ「ACM」の機体  
(中)滑空機部門にエントリーした「鳥科」のメンバー  
(下)大会を盛り上げる応援団  
(当日の様子は、8月19日(金)読売テレビ系列で放送されました)

**03** サイエンスフェスタ in 福岡を開催

8月28日(日)に福岡国際ホール(福岡市中央区)で、本学と立命館大学の共同で子どもたちに理科の面白さを伝えるイベント「サイエンスフェスタ」が開催され、小中学生およびご父母、約620人が参加しました。

3回目を迎える今回は、両大学および山口東京理科大学から7ブースが出展されました。本学からはスライドガラスを使って鏡を作る実験や、オリジナルICカードを作る実験のブースが出展され、そのほかにも100円ショップで購入可能な材料で行う手軽な実験などが開催されました。参加した小中学生からは「どの企画もとても面白く、来年もまた参加したいです」、ご父母からは「小学1年の娘が普段触ったこと

のない実験道具に目をキラキラさせて、楽しんでいました」などのコメントが寄せられました。

また当日の様子は、地元のテレビや新聞等でも紹介され、イベントの盛りぶりや本学の科学啓発活動の取り組みなどが紹介されました。



**04** 大子町科学体験教室を開催

8月22日(月)、「大子町科学体験教室」が本学大子町研修センターで行われ、大子町の地元小学生から中学生まで、68人の子供たちが参加しました。

このイベントは、本学の研修センターが設置されている大子町との地域連携の一環として、町の子供たちを対象に夏休みの時期に合わせて行われたものです。

講師として活躍してくれたのは、本学天文研究部12人。当日はあいにくの雨のため、当初予定していた星の観望会はできませんでしたが、地元の元気な子どもたちを相手に、「天文の世界へようこそ」をテーマとして、宇宙に関するお話や月球づくり、満点の星空を楽しめる「プラネタリウム」と、多くのプログラムで体験教室を盛り上

げてくれました。

参加した子どもたちからは「望遠鏡でまた星を見たいです」「プラネタリウムや映像で、天文を教えてもらってよくわかりました」「理科の天文学が面白くなりました」「面白かったのでまた参加したいです」との感想が寄せられました。



**山口東京理科大学ニュース**

**山口県中小企業団体中央会と連携協定を締結**

山口東京理科大学、山口県立大学、山口学芸大学は、平成21年度文部科学省の「大学教育充実のための戦略的連携支援プログラム」に採択された事業の一環として、地域社会の活性化と地域に係る諸問題の解決につなげる取り組みの展開を目的とし、山口県中小企業団体中央会と連携協定を締結しました。

7月4日(月)、山口県立大学で行われた調印式では、大学関係者、山口県中小企業団体中央会関係者が多数見守る中、山口東京理科大学塚本恒世学長、山口県立大学江里健輔学長、山口学芸大学加屋洋学長、山口県中小企業団体中央会清弘和毅会長が締結書に

それぞれ署名・捺印し、固い握手が交わされました。

今後、山口県の大学と企業が手を結び、教育と研究の質を相互に高めて地域活性化に資する取り組みの推進や人材を育成するとともに、インターンシップ等を通して地元の企業と大学生の関係を深め、若者を地域に定着させることを目指します。

- [取り組み内容]
- インターンシップや企業説明会を通した就職支援
  - 施設設備の相互利用
  - 教職員の相互派遣による講演・技術指導

**四団体中央会との連携協定書調印式**



右から2人目が塚本学長

**山陽小野田市「女性の日」記念事業を本学で開催します**

山陽小野田市は、昨年度から「10月1日」を「女性の日」と定めました。これは男女共同参画社会を進展させる契機として、さまざまな啓発事業を実施するものです。本年度は、山口東京理科大学で開催し、他の先進国に比べ大きく遅れている学術研究分野への女性の参画を推進するため、小学校高学年、中学・高校の女子生徒を対象とした啓発活動を行います。多数の皆さまのお越しをお待ちしております。

日時：平成23年11月5日(土) 13:30~15:45  
内容：1. 男女共同参画クイズ

- 講演会  
演題：「私のこれまでのこれから」  
講師：大田黒一舞  
(H21本学卒、佐賀大学大学院医学研究科修了、三和化学研究所製薬研究所 研究員)
- 講話  
演題：数学科「女性枠」について  
講師：白井博文(山陽小野田市長、弁護士(元裁判官))
- 学内見学ツアー

**かがく博覧会大いに賑わう**

9月23日(祝)、第2回山陽小野田市「かがく博覧会」が、おのだサンパークで開催され、市内外から親子連れの小中学生を中心に約1,800人の入場者があり、大いに賑わいました。

この博覧会は、昨年度から本学と山陽小野田市が共同で開催しているもので、市内の小中学校、中学校、高等学校、大学が一堂に会し、各学校から科学の作品や実験ブースなどを出展。子どもから大人まで、科学を学ぶ楽しさや驚き、感動を体感できる催しが多数用意されました。正面入口では、本学の液晶研究所で開発した次世代型の液晶ディスプレイが展示され、高速で高精度な画面に注目が集まり、参加者は教員や学生の説明を熱心に聞いていました。また、夢中になって、科学実験に挑戦したり、ロボットコーナーで、サークル内のロボットに興味深そうに触ったりするなど、場内には終始、歓声や笑い声が響き渡りました。



Round-Table Discussion

# 皆が楽しめる、“JOYFUL”な理大祭へ

## 神楽坂理大祭実行委員会 座談会

毎年恒例となる秋の大イベント「理大祭」が11月5日(土)の久喜キャンパスを皮切りに、18日(金)から野田キャンパス、19日(土)から神楽坂キャンパスで開催されます。今回は神楽坂に注目し、神楽坂理大祭実行委員会の4人に、今年のテーマや見どころについて語ってもらいました。

**村田** みんなで準備を進めてきた「第63回理大祭」がいよいよ開催されます。まず最初に、内田実行委員長から、今年のテーマを発表していただきますよう!

**内田** 今年の理大祭のテーマは「JOYFUL」です。東日本震災など辛い出来事が起こった年でもあるので、学生たちも元気に楽しみながら、来場者の方々にも楽しいひとときを過ごしていただきたい……という思いからこのテーマを設定しました。

**大古田** 詳細はまだ未定ですが、チャリティ企画も計画しています。

**内田** 理大祭の特徴というと、やっぱり「オープンセミナー」みたいな、理系大学ならではの企画かな?

**村田** そうですね。「オープンセミナー」は、平たく言えば“研究室ツアー”。理大の各研究室がどんな研究をしているのかを、実験などを交えて体験できる企画です。大学の様子がよくわかると、受験生の親御さんに大人気なんです。

**大古田** 親御さんに人気? 受験生は?

**村田** 最近では受験生本人じゃなく、親が大学研究をするケースが増えてるらしいですよ。

**内田** 去年は、さまざまな理科の実験や体験ができる「サイエンス夢工房」や、FeliCa (JR東日本の「Suica」などに使用されているICカードの技術方式)を使った「進化版スタンプラリー」など、理系の大学らしさをアピールした企画が評価されて……。

**渡邊** 「学園祭グランプリ」(※)で、審査員特別賞を受賞したんですよ。

**村田** そうそう。あともう一つ評価の高かったのが、神楽坂商店街の飲食店さんとコラボした「神楽坂喫茶」。地域を巻き込んだ企画として評価されました。

**大古田** 和カフェ「麦丸2」のおまんじゅうや、恒例となった「不二家」の理大祭限定バージョンのペコちゃん焼も人気でしたね。

**内田** 去年はプリン味とシチュー味のペコちゃん焼を販売し、

ご好評をいただきました。「神楽坂喫茶」の魅力は、“名店の味+理大祭オリジナルの味”。今年はさらに新顔のお店が登場するかも……。

**村田** ここ数年はミスコンテストやミスターコンテストも人気のイベントです。特にミスターコンテストには注目してほしい。とかく理科系の男子というオタク的なイメージを持たれがちですけど、オシャレな草食系男子が勢ぞろいです。

**渡邊** 今年はミスターコンテストをさらに浸透させようと、企画局のスタッフが「リケメン」(=理系のイケメン)というキャッチフレーズも考案しました。

**内田** ところで、理大祭の公式パンフレットは広報局の仕事だけど、毎年完成度が高いよね。

**村田** そうそう! パンフレットに載っている「理大周辺マップ」を手に神楽坂めぐりをする人が増えてるんだって!

**大古田** ありがとうございます! この周辺マップは、地元の方々と交流をよりいっそう深めるために企画したもので、今年で8年目になります。店舗紹介の内容はすべてお店の方と実行委員でアイデアを出し合いながら手作りしたもの。「学生の“生の声”で紹介されているのでわかりやすい」と好評を得ています。ご来場の際は、ぜひパンフレットを手に取ってみてください。

**村田** 近年、神楽坂もおしゃれな街として注目を浴びています。11月19、20日は、神楽坂散策も兼ねて、ぜひ理大祭に足を運んでほしいですね。

全員 よろしくお祈りします。

※東京メトロとぐるなびが共同で運営する東京お出かけサイト「Let's Enjoy TOKYO」の企画として開催されている。

●理大祭ホームページ

- 神楽坂地区 <http://www.kagu.ridaisai.com/xoops/>
- 野田地区 <http://nodaridaisai.com/>
- 久喜地区 <http://www.ed.kuki.tus.ac.jp/~rfckuki/>



【神楽坂理大祭実行委員会】写真左から、実行委員長 内田悠太(工学部第一部建築学科3年)企画局長 村田奈々絵(理学部第一部応用化学科2年)総務局長 渡邊志温(工学部第二部経営工学科2年)広報局長 大古田耀平(理学部第二部化学科2年)

生協 スタイル No.10

### がんばれ、フラスコ太郎くん!

生協で働くフラスコ太郎くん。今日も大忙しです。まっすぐな熱い思いで仕事にはげみます。

④「あなたの秋はどんな秋?」の巻

皆さんお元気ですか? フラスコ太郎です!

秋ですね! 良い季節です!

秋といえば何でしょうねえ……

秋の魚はサマですか? 栗とかカボチャもいいですね!

パン?

おにぎり??

フラスコ太郎、思えば秋の夜長に食べるラーメンが最高なんです。生協のラーメンは、お徳なお値段で更に食が進むという……

更には秋の夜長に食べるラーメンが最高なんです。生協のラーメンは、お徳なお値段で更に食が進むという……

夕立の秋

Topics

### マドンナちゃん焼きが誕生!

**本** 学オリジナルスイーツ「坊っちゃん焼き」の第二弾として、「マドンナちゃん焼き」が登場します。坊っちゃん焼きは、中にあんこやチョコなどを詰め、まわりをしっとりふわふわに焼き上げた名物スイーツです。マドンナちゃん焼きの餡は現在開発中ですが、坊っちゃん焼きとセットで購入すれば、おいしさも数倍アップすること間違いなし。各100円~(予定)。10月30日(日)に開催するホームカミングデーで販売予定です。

# 諏訪東京理科大学ニュース

## ボウリング大会・茅野どんぱん祭り

学園生活応援団主催のボウリング大会が8月6日(土)、岡谷市のスポーツ岡谷で開催されました。「学園生活応援団」は、学生、教職員の交流を深めることを目的に学生部委員と学生で組織する団体で、各種イベントを企画しています。

ボウリング大会は昨年に続き2回目の開催となり、学生29人、教職員4人が参加。チーム対抗戦では初めて顔を合わせる学生同士がチームを組みましたが、ストライクを出した学生をハイタッチで迎えるなど和やかな雰囲気で行われました。

また、ボウリング大会終了後はバスで茅野市に移動し、茅野市民祭「茅野どんぱん」に参加しました。近年、学生の祭りへの参加者は減少傾向にあるのですが、今年はボウリング大会参加者も踊りに参加して総勢59人の大踊り連となりました。

8月6日は前期定期試験最終日でしたので、参加学生からは「試験で疲れた身体をボウリングと踊りで癒してリフレッシュして夏休みに入ることができました」との感想がありました。



## サイエンス夢合宿

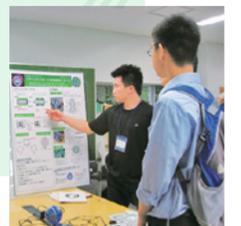
7月30日(土)~31日(日)の1泊2日で、「サイエンス夢合宿」が開催されました。長野県内各地から小学校5、6年生とその保護者37組74人が参加し、教員や学生スタッフとともにサイエンスの体験学習を行いました。1日目の「体験コース」では3つのコースに分かれ、LEDを使ったバーサイタイ作りや、液体窒素を使ったマイナス196℃の体験、また、パソコン上で店長になりコンビニの経営に挑戦しました。2日目の「ものづくりコース」では6つのコースに分かれ、遠くまで飛ばせる紙飛行機や食べものを使った太陽電池の制作を親子で協力して行いました。セミナーハウスでの宿泊やゲームタイムの「ドッチビー」などを通して、友達もたくさんできたようです。この2日間の経験をきっかけに、よりいっそう科学に関心を持ってもらうことを願っています。

## オープンキャンパス・スペシャル賑わう

7月24日(日)、8月7日(日)の2日間、オープンキャンパス・スペシャルが開催されました。472人の参加者を集め、各回ともとても賑わいました。

参加者は全体会参加の後、特集企画である「学生トークセッション」に参加。在学生たちの熱いトークに興味深く聞き入っていました。その後は、学食無料体験、各学科の模擬授業・体験講座、キャンパス見学ツアー、そして今回初めて実施したセンター入試対策の英語リスニング体験などさまざまなイベントに自由に参加し、本学を十分に体験していただきました。特に研究室公開ではすべての研究室が公開され、研究室を見学した参加者は最新の研究を目の当たりにし、驚きと期待で目を輝かせていました。

オープンキャンパス参加者からは「校舎がきれいで、周辺は緑が多くとても良い環境だと思った」「学生と教職員の距離が近く、とても良い雰囲気だった」「丁寧な説明で色々なことがよく分かった」などの感想が寄せられました。



学生から研究の説明を受けるオープンキャンパス参加者



## “理系的思考”を生かして活躍するカメラマン

### 大塚 佳男さん (広告写真家)

自分のやりたいことを追求してきたから自由に写真に向き合える今がある



**大塚 佳男** (おつか・よしお)  
1949年、東京生まれ。1974年、東京理科大学理学部第一部化学科卒。東京写真専門学校(現・東京ビジュアルアーツ)卒業。写真学校2年のときに、ポリドール・クリエイティブセンターを経てフリーに。広告写真を中心に、ノースウエスト航空などカレンダーを多数手がける。南極をはじめ世界70カ国を巡るフィールドワークと、イラストレーションのようなスタジオワークを得意とする。日本広告写真家協会会員、STUDIO MUUY代表。

「写真家という文化系のイメージがあるけど、理系的思考が役に立つ場面は多いですよ」

広告写真を中心に35年のキャリアを持つ大塚佳男さんは言う。

「例えば広告写真には“その商品を多くの人に買ってもらう”という明確な目的があります。だから、カメラマンが感性のおもむくままに撮るといよりは、理詰めで正解に迫っていくという仕事なんです。理科大で身につけた、仮説を立ててそれを検証するために実験を繰り返す姿勢や、すぐに結果が出なくても根気よく続ける忍耐力などは、仕事の場面に限らず、その後の人生に大いに役立っていると思います」

理科大では光化学スモッグについての卒業研究に取り組んでいたが、周囲の友人が研究所などに就職する中、自分の性格には会社勤めは向いていない、と考えた大塚さんは、もともと興味があった写真の道を選ぶ。東京写真専門学校(現・東京

ビジュアルアーツ)で写真を学んだ後、レコード会社の制作部門に入社し、アーティスト写真を撮影するカメラマンとなる。

「世界的指揮者のカラヤンや、元ビートルズのリンゴ・スターのステージなども撮りました。でも、アーティスト写真は、写真の善し悪しが問われるものじゃない。やはり自分は写真の腕で勝負したいと思い、会社を辞めてフリーになったんです」

フリーになって2年目、29歳のときにAPA(日本広告写真家協会)奨励賞を受賞。その後は広告写真家としての地位を着々と築き上げていった。しかし……。

「たしかに仕事は楽しいし、やりがいも感じていた。でも、広告写真はあくまで依頼を受けて撮る写真です。“写真を撮る動機を、自分の中に取り戻さなくては”という、焦りにも似た思いがありました。そこで、“どんなに忙しくとも、年に1度は自分のための撮影旅行をする”という課題を自分に課したのです」



ハンガリー、レヒネル・エデンのオールニューパワー建築を撮影した大塚さんの作品。

そして40歳のとき、撮りためた作品を披露する初の個展を開催。会場で写真を見た人の声を聞いて、初めて、自分は写真家としてやっていけると確信したという。そんな大塚さんにとって、今でも印象に残る被写体は「ハンガリーのオールニューパワー建築」だ。

「実はハンガリーのオールニューパワーは、そのルーツがアジアにあるため、単なる異国趣味とは一線を画した、不思議な存在感に満ちあふれている……そこが何とも言えない魅力ですね」

最後に、いまの理科大生に向けてメッセージをお願いした。

「先行きの不透明な時代だからこそ、自分を深く掘り下げてほしい。自分が真に求めているものは何かを探し続ける……“理系的思考”を武器に、軽やかに人生を歩んでほしいと思います」

## TUSフォーラム2011を開催します

11月1日(火)に、飯田橋のホテルメトロポリタンエドモントで「TUSフォーラム2011」を開催します。本学創立130周年に際し、「科学は技術を拓き、技術は科学を深める」と題して、「東京理科大学ならではの」研究成果の紹介、さらに「科学・技術」界リーダーによる講演を通して、産学官交流の場を提供します。フォーラムでは、12人の方々により科学や超伝導にまつわる講演が行われます。

参加費無料です。一般の方や学生の皆さんもご参加いただけますので、興味のある方はぜひお申し込みください。本学HPトップページの「TUSフォーラム2011」より申込書をダウンロードの上、右記連絡先まで。



東京理科大学学務部庶務課  
FAX: 03-5228-8123  
E-mail: shomu@admin.tus.ac.jp

## 近代科学資料館で「太陽エネルギー展」を開催します

10月18日(火)より来年2月18日(土)まで、本学近代科学資料館2F企画展示室で、本学の太陽エネルギーに関わる研究が集められた企画展示「太陽エネルギー展 太陽の恵みを活用するために」を開催します。地球上のエネルギー循環を理解し、クリーンなエネルギーを太陽光からいかに取り出すか、太陽光をどのように環境浄化に利用するかを紹介し、現在、市場で話題の太陽光パネルの種類と特徴についても研究の歴史とともに展示を行います。また、学長の藤嶋昭先生がホンダ・フジシマ効果を発見された際に実験室で使われた「電極」や、光触媒のさまざまな応用製品なども展示されますので、ぜひ足をお運びください。



## ホームカミングデー 2011を開催します



10月30日(日)、本学の同窓生・教職員・こうよう会員・学生が家族を含めてご参加いただけるふれあいイベント「ホームカミングデー 2011」を神楽坂キャンパスで開催します。

### 記念講演会

著名な先生方によるバラエティに富んだ記念講演を開催します。

#### 金美齡氏

評論家・コメンテーター  
多くの人に勇気と元気を与える評論家。

#### 森本健成氏

NHKアナウンサー  
「おはよう日本」に出演する「理科大卒アナウンサー」。

#### 秋山仁氏

数学者  
頭を鍛えることの楽しさを教えてくれる数学者。

### 教育スペシャル

全国1,700校の高校生を対象に募集した論文から最優秀賞を決める「第3回坊っちゃん科学賞」や、中学・高等学校等で優れた授業を実践した数学科の教員を顕彰する式典、「第4回数学・授業の達人賞授賞式」を行います。

### キッズ・プログラム

見て聞いて、実際に体験することで子どもたちが科学への興味を深められるコーナーです。実験・工作を通じて身近な科学を親子で楽しめる「サイエンス夢工房」や、大人から子どもまで楽しめる「キッズ・サイエンス・ライブ・ショー」を開催します。

### その他イベント

理科大OBでもある落語家、桂歌助と桂歌若、そして本学落語研究会のメンバーで抱腹絶倒のひとときをお届けする「お笑い演芸会」や、OB・OGと現役学生によって開催されるライブ「ふれあいライブステージ」など、さまざまな楽しいイベントが盛りだくさん。どなたでも無料で参加できますので、ぜひお気軽にお越しください。

坊っちゃん科学賞



サイエンス夢工房



お笑い演芸会



開催日時/2011年10月30日(日) 10:00~17:00(受付開始9:30~)  
会場/東京理科大学 神楽坂キャンパス・神楽坂周辺地区 総合受付/3号館1階  
入場無料・どなたでも参加自由 イベント詳細はホームページへ <http://www.risokai-hcd.jp>  
お問い合わせは 理窓会事務局 TEL 03-3260-0725 E-mail: risokai@admin.tus.ac.jp  
※ プログラムおよび実施内容は変更される場合がございます。  
※ 雨天決行。荒天の場合は、コーナーの実施会場が変更となる場合もございます。

## 物華天室

今年のキャッチフレーズは、「放射線を正しく理解し、正しく怖がる」であろうか。と言うのは、今春3月11日に起きた東日本大震災により、福島第一原子力発電所も大きな被害を受け、原子炉の冷却装置が停止、現在もお完全に収束に至っておらず、わが国をはじめ世界の多くの人々に恐怖心を与えている現状があるからである。多くの人は、「放射線は得体の知れない怖いもの」

であり、これに被ばくすれば即死する! また死に至らないとしても数年後にはがんを患い死んでしまう! と考えるようである。事故後7カ月も経過した現在もお、不十分な情報と風評に怯えながら右往左往する人々が後を絶たない。政治、経済等、諸々の理由により十分な安全性の検証もなく、ただ安全神話を囃すみにし、地震国のがくに原発設置が推進された。一方、学問に目を向けると、人々の目も流行ものに向けられ、放射線は「廃れもの」であり、これに関連する教育も

行われなくなっているのが昨今である。大学で30年余りにわたり放射線を教えてきた私自身も、原発事故がよもやわが国で起こるということは真に想定外であった。しかし、今回の事故により、わが国の放射線(能)に関する基礎教育の重要性を改めて思い知らされた。大学教員は学生のみならず、一般公衆に対する啓発教育というミッションをも担っていると考える。改めて教育に尽力する決意をした次第である。  
(薬学部薬学科教授 小島周二)

## 建学の精神 文言の統一ならびに英語版の設定

本学の「建学の精神」を以下のとおり統一し、また英語版を設定しました。  
1. 今後統一する「建学の精神」  
「理学の普及を以て国運発展の基礎とする」  
2. 英語版「建学の精神」  
Building a better future with science

### 次号予告

- 学長、理事長の年頭の言葉
- 新学部長・研究科長就任の言葉
- みんなの理科大学開催報告

発行所  
東京都新宿区神楽坂1-3  
東京理科大学広報課  
☎ 03-3260-4271  
<http://www.tus.ac.jp/>